

## 【教育委員会】

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【教育総務課】 高等学校建設費	1,057,050 (1,263,911)	新耐震基準以前に設計された高等学校について、順次、耐震診断調査結果に基づき、補強工事を実施していく。 またアスベスト除去工事等を実施し、安全で安心な教育環境の整備を図る。
国	633	1 耐震対策 945,524 (債務負担行為 平成21・22年度 946,296)
起	1,014,100	耐震補強工事 7校、耐震診断 1校
－	42,317	2 施設改修 111,526 アスベスト除去工事等 3校
特別支援学校建設費	255,569 (4,523,822)	耐震補強工事および施設改修工事等を実施し、教育環境の整備を図る。
国	4,348	1 県立養護学校の整備 98,138 八日市養護学校グラウンド整備工事等
起	176,300	2 耐震対策 143,355 聾話学校耐震補強工事
－	74,921	3 施設改修 14,076 甲良養護学校下水道切替工事

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
教育行政企画調整費	2,923 (3,917)	1 「滋賀 教育の日」推進事業 235  11月1日の「滋賀 教育の日」と、その前後の10、11月を中心に各種の関連事業を展開して、県民がそれぞれの立場、場所で教育に参加し、ともに支え合う「滋賀の教育」を推進する。
	国 396	
	－ 2,527	2 滋賀の教育改革の推進 1,734  滋賀県における教育行政の総合的かつ計画的な推進を図るための「（仮称）滋賀県教育振興基本計画」を策定する。 また、今後の県立学校の在り方について、検討委員会を設置し、幅広い見地から検討するなど教育改革の推進を図る。
【教職員課】		
人事管理費	58,682 (68,204)	「滋賀の教師塾」開設事業 4,987  本県の小中学校教員を志望する大学生、大学院生を対象とした「滋賀の教師塾」を実施し、教師としての熱意や使命感の醸成および実践的な指導力の育成を図る。
	国 1,635	
	諸 1,300	
	－ 55,747	
教職員給与費	114,944,932 (113,733,565)	基礎・基本の確実な定着を図るとともに、児童生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばすため、少人数学級編制や少人数指導などきめ細かな指導を推進し、また、いじめや不登校をはじめとした喫緊の教育課題に対する指導の充実を図る。
	国 19,670,598	
	使 3,570,036	1 少人数学級編制（資 - 教委3）
	諸 6,298	(1) 小学校1年生、2年生、3年生および中学校1年生における35人学級編制（小学校にあっては複数指導との選択制）をすべての小中学校で実施する。
	起 4,000,000	・継続 小学校 教員 142人 非常勤講師 89人（週15時間）
	－ 87,698,000	中学校 教員 80人

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																																																																													
(教職員給与費)		<p>(2) 小学校4年生から6年生における少人数学級編制の実施</p> <p>個に応じたきめ細かな指導を図り、特色ある学校教育を進めるため、学校の実情に応じて、選択により小学校4年生から6年生のうち、1つの学年において少人数学級編制が実施できるよう、必要な教職員の配置を行う。</p> <p>・継続 小学校 臨時講師 10人</p> <p>教職員定数 <span style="float: right;">単位：人</span></p> <table border="1" data-bbox="651 719 1422 2051"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>20年度(A)</th> <th>19年度(B)</th> <th>増減(A-B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">小学校</td> <td>校長教諭等</td> <td>4,674</td> <td>4,618</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>養護教諭</td> <td>247</td> <td>245</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>栄養教諭・ 栄養職員</td> <td>66</td> <td>66</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務職員</td> <td>247</td> <td>247</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>5,234</td> <td>5,176</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">中学校</td> <td>校長教諭等</td> <td>2,691</td> <td>2,689</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>養護教諭</td> <td>101</td> <td>100</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>栄養教諭・ 栄養職員</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務職員</td> <td>118</td> <td>118</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>2,922</td> <td>2,919</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高等学校</td> <td>校長教諭等</td> <td>2,284</td> <td>2,307</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>上記以外の職員</td> <td>470</td> <td>476</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>2,754</td> <td>2,783</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特別支援学校</td> <td>校長教諭等</td> <td>919</td> <td>885</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>上記以外の職員</td> <td>171</td> <td>176</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>1,090</td> <td>1,061</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12,000</td> <td>11,939</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>			20年度(A)	19年度(B)	増減(A-B)	小学校	校長教諭等	4,674	4,618	56	養護教諭	247	245	2	栄養教諭・ 栄養職員	66	66	0	事務職員	247	247	0	小計	5,234	5,176	58	中学校	校長教諭等	2,691	2,689	2	養護教諭	101	100	1	栄養教諭・ 栄養職員	12	12	0	事務職員	118	118	0	小計	2,922	2,919	3	高等学校	校長教諭等	2,284	2,307	23	上記以外の職員	470	476	6	小計	2,754	2,783	29	特別支援学校	校長教諭等	919	885	34	上記以外の職員	171	176	5	小計	1,090	1,061	29	合計	12,000	11,939	61
				20年度(A)	19年度(B)	増減(A-B)																																																																									
		小学校	校長教諭等	4,674	4,618	56																																																																									
			養護教諭	247	245	2																																																																									
			栄養教諭・ 栄養職員	66	66	0																																																																									
			事務職員	247	247	0																																																																									
			小計	5,234	5,176	58																																																																									
		中学校	校長教諭等	2,691	2,689	2																																																																									
			養護教諭	101	100	1																																																																									
			栄養教諭・ 栄養職員	12	12	0																																																																									
			事務職員	118	118	0																																																																									
			小計	2,922	2,919	3																																																																									
		高等学校	校長教諭等	2,284	2,307	23																																																																									
			上記以外の職員	470	476	6																																																																									
			小計	2,754	2,783	29																																																																									
特別支援学校	校長教諭等	919	885	34																																																																											
	上記以外の職員	171	176	5																																																																											
	小計	1,090	1,061	29																																																																											
合計	12,000	11,939	61																																																																												

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【福利課】		
教職員福利厚生費	186,702 (303,449)	教職員の生活の安定と福祉の向上に寄与するとともに、公務の能率的運営に資するため、福利厚生事業を実施する。
諸	225	1 教職員の安全衛生管理体制の推進 52,476
		2 教職員互助団体事業 61,000
－	186,477	3 公立学校共済組合運営費 70,277
【学校教育課】		
生徒指導対策費	226,647 (212,254)	不登校、いじめ、暴力行為等の生徒指導上の諸問題への対策として、児童生徒や保護者に対する相談・指導体制を充実する。
国	135,321	1 スクールカウンセラー等活用事業（資 - 教委 1） 84,646
		スクールカウンセラーの配置 ・ 中学校：100校 ・ 県立学校：重点校10校（地域拠点）、その他37校
⊖	91,326	2 小学校心のオアシス相談員の配置（資 - 教委 1） 9,450
		児童が悩みを気軽に話せ、ストレスを和らげることができる第三者的な存在となる心のオアシス相談員を30小学校へ配置する。
		3 スクーリング・ケアサポーター事業（資 - 教委 1） 10,500
		不登校や別室登校の児童に対して、年齢が近く子どもたちが心を開きやすい大学生をケアサポーターとして派遣し、話し相手や学習支援にあたる。
		4 生徒指導緊急特別対応事業（資 - 教委 1） 8,807
		暴力行為等課題の大きな学校への支援を行うため、警察OBと教員OBをチームとして学校へ派遣し、学校と関係機関との一層の連携強化を推進するとともに、学校に対して問題を起こす児童生徒やその保護者への対応の指導助言を行う。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																		
(生徒指導対策費)		<p>5 問題を抱える子ども等の自立支援事業 33,376</p> <p>いじめの事案をはじめ、不登校、暴力行為、児童虐待等、学校 が抱えている問題の解決が強く迫られている状況の中、未然防止 や早期発見、早期対応（訪問指導など）ができる体制づくり、お よび、子ども達の支援を行う。</p> <p>6 スクールソーシャルワーク的 school 不適應支援事業 67,452 <b>(資 - 教委 1)</b></p> <p>小中学校にスクールソーシャルワーカーを派遣し、課題のある 児童生徒の環境改善を図るとともに、福祉的な視点を取り入れた 校内ケース会議への支援を行う。</p> <p>新 7 中学生保護者支援員配置事業 <b>(資 - 教委 1)</b> 9,800</p> <p>不登校やいじめ等に不安や悩みを抱えた保護者の支援を行うこ とにより学校と保護者が協力して生徒の自立支援を行う。</p>																		
高等学校奨学資金貸 付事業費	<p>297,801 (346,739)</p> <p>諸 209,199</p> <p>⊖ 88,602</p>	<p>経済的理由により高等学校等へ進学することが困難な者に対して奨 学資金を貸与する。</p> <p>奨学資金貸付金 276,702</p> <p>貸与者：1,000人(予定)</p> <table border="1" data-bbox="724 1464 1323 1702"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>自宅通学者</th> <th>自宅外通学者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">奨学資金 (月額)</td> <td>国公立</td> <td>18,000円</td> <td>23,000円</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>30,000円</td> <td>35,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">入学資金 (一時金)</td> <td>国公立</td> <td colspan="2">50,000円</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td colspan="2">50,000円ただし、入学資金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり</td> </tr> </tbody> </table>			自宅通学者	自宅外通学者	奨学資金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円	私立	30,000円	35,000円	入学資金 (一時金)	国公立	50,000円		私立	50,000円ただし、入学資金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり	
		自宅通学者	自宅外通学者																	
奨学資金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円																	
	私立	30,000円	35,000円																	
入学資金 (一時金)	国公立	50,000円																		
	私立	50,000円ただし、入学資金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり																		

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
特別支援教育振興費	<p>26,412 (20,863)</p> <p>⊖ 26,412</p>	<p>一人ひとりの障害の状況に応じた指導を行い、児童生徒が自立し、社会参加をするための基礎となる生きる力を育成する教育を充実する。</p> <p>1 病弱教育等振興費 13,657</p> <p>病気療養児童生徒を対象に、巡回訪問指導教員7人を派遣し、学習の支援、相談活動等の教育対応を図る。</p> <p>2 要医療的ケア児童生徒学習支援事業 3,149</p> <p>医療的ケアを必要とする児童生徒が参加する修学旅行等の校外行事に看護師を派遣する。</p> <p>新 3 発達障害児童生徒への指導力向上事業（資 - 教委 3） 8,500</p> <p>小・中・高等学校に特別支援教育巡回チームを派遣し、学校現場での発達障害の児童生徒への指導力の向上を図る。</p>
教科等指導対策費	<p>70,705 (99,214)</p> <p>国 13,750</p> <p>諸 27,714</p> <p>⊖ 29,241</p>	<p>子どもたちの発達段階や課題に応じた多様な体験学習の取組などを行う。</p> <p>1 豊かな体験活動推進事業 6,750</p> <p>児童生徒の豊かな人間性や社会性を育むため、小・中学生には命の大切さを学ばさせる体験活動、高校生には社会奉仕活動を実施することで、命を大切に作る心や他人を思いやる心、規範意識等の育成を図る。</p> <p>2 中学生チャレンジウイーク事業（資 - 教委 1） 12,300</p> <p>子どもたちが職業観・勤労観をはぐくみ、自らの将来の生き方を見い出していく力を養うため、公立中学生に対し5日以上の職場体験を実施する。</p> <p>3 理科支援員等配置事業 27,714</p> <p>小学校理科教育の活性化および充実を図るとともに、教員の指導力向上を図る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(教科等指導対策費)		<p>4 子どもが学ぶ「近江の歴史と文化」事業(資・教委2) 3,724</p> <p>郷土の歴史、文化や人物などを取り上げた副読本や資料集などを各小中学校に配布し、子どもたちが地域の良さを学習する。</p> <p>新 5 全国学力・学習状況調査等を活用した学校改善推進事業 2,000</p> <p>全国学力・学習状況調査の結果検証を通して得られた成果や効果的な改善取り組みについて普及啓発を行うとともに、小中学校において調査結果等を活用した学力改善の実践研究を行う。</p> <p>新 6 自己評価・学校関係者評価の充実改善のための実践研究 5,000</p> <p>自己評価・学校関係者評価、学校の情報提供の充実改善等を図るための実践研究を実施する。</p>
環境教育推進費	<p>4,120 (6,752)</p> <p>国 4,000</p> <p>⊖ 120</p>	<p>学校教育における環境教育のより一層の推進を図るため、各校種における環境学習の実践事例を交流し、環境学習の在り方等の研究協議を行う。</p> <p>環境教育研究協議会の実施 120</p>
国際教育推進費	<p>139,514 (215,634)</p> <p>国 7,598</p> <p>⊖ 131,916</p>	<p>急速に進展する国際化に対応できる人材を育成するため、ALTの招致や海外との交流事業を実施する。</p> <p>1 語学指導外国青年招致費 125,244</p> <p>外国語指導助手(ALT:19人)を高等学校等に配置し、生徒の外国語理解・コミュニケーション能力の向上を図る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(国際教育推進費)		<p>2 外国人児童生徒ほっとサポート事業 1,219</p> <p>日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、母語を理解できる指導協力者が母語を介して児童生徒やその保護者と円滑なコミュニケーションが図れるように、学校生活や学習などについての支援を行う。</p> <p>3 滋賀県中高生海外ホームステイ体験プログラム 5,253</p> <p>外国での学校・家庭生活の体験により異文化への理解を深め、国際的視野を持たせるとともに、英語運用能力の向上を図ることを目的に県内の高校生、中学生38名を海外に派遣する。</p> <p>(1) 中学生海外派遣研修 県立中学校3校の生徒18人を英語圏の国等に派遣する。</p> <p>(2) 高校生海外相互派遣 本県の高校生と米国ミシガン州の高校生を各20人を相互に派遣する。</p> <p>4 小学校における英語活動等国際理解活動推進プラン 7,598</p> <p>小学校における英語活動など国際理解活動を推進するため、英語教材の配布、地域人材の活用や指導者の養成研修などを行う。</p>
情報教育推進費	<p>241,255 (246,608)</p> <p>⊖ 241,255</p>	<p>情報教育の推進に資するため、教科「情報」の展開や、教育情報ネットワークの運用ならびに教育用コンピュータ等の整備を行う。</p> <p>1 教育用コンピュータ等整備 203,174</p> <p>教育用コンピュータを高等学校5校、特別支援学校3校に整備する。</p>



単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(情報教育推進費)		<p>2 教育情報ネットワーク 38,081</p> <p>びわ湖情報ハイウェイネットを利用して県内小中高等学校等を高速ネットワークで結ぶ「教育情報ネットワーク」を運用する。</p>
中学校教育振興費	<p>18,012 (19,802)</p> <p>使 1,033</p> <p>⊖ 16,979</p>	<p>県立中学校における教科指導、特別活動指導等を円滑に推進するとともに、学校活動の充実を図る。</p> <p>県立中学校教科・特別活動費 3,419</p> <p>教科指導、特別活動指導等の円滑な実施のため、教材等を整備する。</p>
高等学校教育設備整備費	<p>94,421 (124,016)</p> <p>国 5,000</p> <p>⊖ 89,421</p>	<p>高等学校における教科用設備を整備する。</p> <p>1 高等学校教科および特別活動設備 51,384</p> <p>教科指導、特別活動指導等の円滑な実施のため、機器等を整備する。</p> <p>2 高等学校図書整備費 25,000</p> <p>高等学校図書館の蔵書整備を行う。</p> <p>3 一般実験実習設備整備費 8,037</p> <p>高等学校における実験実習に要する機器を整備する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>高等学校教育振興費</p>	<p>133,916 (160,091)</p> <p>国 14,000</p> <p>⊖ 119,916</p>	<p>高等学校における教育振興のため各種事業を実施する。</p> <p>1 一般実験実習振興費 82,075</p> <p>高等学校における実験実習に要する教材等を整備する。</p> <p>2 アクティブハイスクール支援事業 21,710</p> <p>未来を拓く人材を育成し、情報化・国際化・環境との調和の時代を生き抜く資質を養成するために、高校の特色をより明確にして高校教育を活性化する。</p> <p>3 デュアルシステム実践推進事業 1,749</p> <p>企業実習と教育、職業訓練を組み合わせることで実施することにより、生徒自らの可能性を高め、社会で活躍する意欲を培い、人生を切り拓き挑戦する気概を育むキャリア教育の推進を図る。</p> <p>4 県立学校ジョブサポート事業 8,580</p> <p>無就労の若者が社会的問題となっている中、早期に離職することがないように、高校生や卒業生の就労支援を行う。</p> <p>5 ものづくり人材育成のための専門高校・地域産業連携事業 14,000</p> <p>地元産業と工業高校、産業振興財団などが連携し、もの作り人材育成のための教育カリキュラムの検討、生徒および教員の職場体験や企業見学などの実践研修を行う。</p>
<p>【総合教育センター】</p> <p>研究調査費</p>	<p>6,651 (11,437)</p> <p>⊖ 6,651</p>	<p>教育的諸問題の解決への基礎資料を提供するため、教育相談、実態調査および実証的調査研究を行う。</p> <p>特別支援教育支援事業 4,252</p> <p>発達障害児等の子どもの教育相談業務を行うとともに、教員の検査能力を高める。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
講習会費	<p>1,330 (3,332)</p> <p>⊖ 1,330</p>	<p>今日的課題や社会の変化に対応した研修・講座を実施し、教員の指導力向上を図る。</p> <p>指導力向上プログラム 980</p> <p>教員を対象に授業づくりや学級づくり等を目的とした実践的な研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力アップ講座 5講座</li> <li>・教科等指導力向上講座 11講座</li> </ul>
教職員研修費	<p>10,731 (18,121)</p> <p>⊖ 10,731</p>	<p>教職員の資質向上を図るため、経験・職務に応じた研修を行う。</p> <p>1 マネジメント研修 800</p> <p>学校が課題解決に向けて組織的、機動的に対応できる組織体となるため、管理職の経営管理能力の育成と中堅教員のリーダーシップ養成を図る研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：管理職（小・中・県立学校） 250人</li> <li>          中堅教員（小・中・県立学校） 90人</li> </ul> <p>2 新規採用教職員研修 5,237</p> <p>教育公務員としての使命感を高め、専門職としての基礎的な指導力を培うため、サービスと法規、待遇などの一般研修と学級経営や教科研究などの授業研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：小・中・県立学校 412人</li> <li>          幼稚園 60人</li> <li>          養護教諭 5人</li> </ul>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																							
(教職員研修費)		<p>3 教職員経験者研修 541</p> <p>新規採用者研修と10年経験者研修をつなぐライフステージ研修として、教職2年次、5年次に応じた基礎的知識・技能・態度を養う研修を行う。</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">2年次</td> <td style="text-align: right;">5年次</td> </tr> <tr> <td>・対象：小・中・県立学校</td> <td style="text-align: right;">270人</td> <td style="text-align: right;">200人</td> </tr> <tr> <td>    幼稚園</td> <td style="text-align: right;">55人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    養護教諭</td> <td style="text-align: right;">10人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    学校栄養職員</td> <td style="text-align: right;">2人</td> <td></td> </tr> </table> <p>4 10年経験者研修 3,589</p> <p>在職期間が10年に達した教員に対して、個々の能力、適性に合った研修を実施し、教科指導、生徒指導等の指導力の向上を図る。</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・対象：小・中・県立学校</td> <td style="text-align: right;">120人</td> </tr> <tr> <td>    幼稚園</td> <td style="text-align: right;">40人</td> </tr> <tr> <td>    養護教諭</td> <td style="text-align: right;">10人</td> </tr> <tr> <td>    学校栄養職員</td> <td style="text-align: right;">5人</td> </tr> </table>		2年次	5年次	・対象：小・中・県立学校	270人	200人	幼稚園	55人		養護教諭	10人		学校栄養職員	2人		・対象：小・中・県立学校	120人	幼稚園	40人	養護教諭	10人	学校栄養職員	5人
	2年次	5年次																							
・対象：小・中・県立学校	270人	200人																							
幼稚園	55人																								
養護教諭	10人																								
学校栄養職員	2人																								
・対象：小・中・県立学校	120人																								
幼稚園	40人																								
養護教諭	10人																								
学校栄養職員	5人																								
情報教育費	<p>55,699 (57,329)</p> <p>⊖ 55,699</p>	<p>1 しが e-センター推進費 35,217</p> <p>e-Learningシステムおよび教育情報システムを活用し、研修、教育、相談を行うとともに教育情報の開発・収集と発信も併せて行う。</p> <p>2 情報教育機器整備費 19,650</p> <p>情報教育を推進するために新しい機器を活用し、教職員の能力向上を図る。</p>																							
【びわ湖フローティングスクール】 活動費	<p>35,697 (35,965)</p> <p>⊖ 35,697</p>	<p>フローティングスクールの教育・学習効果を高めるための環境整備を行う。(資-教委2)</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1 児童学習航海(1泊2日)</td> <td style="text-align: right;">93航海</td> </tr> <tr> <td>2 「湖の子」体験航海(1日)</td> <td style="text-align: right;">2航海</td> </tr> </table>	1 児童学習航海(1泊2日)	93航海	2 「湖の子」体験航海(1日)	2航海																			
1 児童学習航海(1泊2日)	93航海																								
2 「湖の子」体験航海(1日)	2航海																								

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
船舶運航管理費	224,904 (226,284)  ⊖ 224,904	「うみのこ」の船舶の良好な保守管理のもと安全な運航を行う。 <b>(資 - 教委 2)</b>
新学習船建造基金積立金	30,000 ( 0)  ⊖ 30,000	県民のシンボリックな存在である「うみのこ」の将来の新船建造を目的とした基金を設置する。 <b>(資 - 教委 2)</b>
<b>【人権教育課】</b>  人権教育推進指導事業費	12,426 (17,733)  - 12,426	<p>学校教育等における人権教育を推進するため、学校等における教育研究や指導者の養成を行う。また、地域社会が連携して人権教育を推進するための体制整備を行うとともに、重層的な課題を持つ児童生徒に対する地域ぐるみの取組を推進する。</p> <p>1 子ども輝き人権教育推進事業 <span style="float: right;">3,791</span></p> <p>教育上重層的な課題があり、特に配慮が必要と認められる中学校区において、学校や家庭・地域・関係機関等が連携・協働し、子どもの人権が大切にされる環境を整備する。</p> <p>2 人権感覚あふれる学校づくり促進事業 <span style="float: right;">1,077</span></p> <p>小学校等を中心に各校の人権教育のめざす目標を明確にし、その学習方法や指導方法の研究開発を行うとともに、校種を超えた学校、関係機関等との連携を通して人権感覚あふれる学校づくりを促進する。</p> <p>3 人権教育教職員等指導事業 <span style="float: right;">1,330</span></p> <p>(1) 人権教育教職員実践サポート講座 <span style="float: right;">930</span></p> <p>人権教育に関わる教職員の授業実践をサポートする講座を開催する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(人権教育推進指導事業費)		<p>(2) 人権学習プログラム第4集作成事業 400</p> <p>第3集まで刊行した人権学習プログラムを、実証研究の結果を踏まえ改訂、追加し、新たな人権課題にも対応した第4集を作成する。</p>
人権教育総合推進費	<p>110,960 (162,571)</p> <p>－ 110,960</p>	<p>社会教育における人権教育を推進するための体制の整備・充実を図るとともに、市町等における人権教育諸活動の促進を図る。</p> <p>1 人権教育指導者研修会 307</p> <p>人権学習を推進するための地域におけるコーディネーターおよび社会教育関係団体の指導者を養成する。</p> <p>2 (財)滋賀県人権センター事業推進 34,163</p> <p>滋賀県人権センターの運営費および事業推進費を補助する。</p> <p>3 人権教育研究事業推進 28,438</p> <p>滋賀県人権教育研究会の運営費および事業推進費を補助する。</p> <p>4 地域総合センター職員設置費補助 36,284</p> <p>市町がセンターに置く教育担当職員の給与費等を補助する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【生涯学習課】</p> <p>縣市町等社会教育体制強化費</p>	<p>9,916 (22,607)</p> <p>－ 9,916</p>	<p>社会教育関係職員等の資質向上のための研修事業や社会教育関係団体が実施する事業の補助を行う等、社会教育体制整備の推進を図る。</p> <p>1 社会教育連絡体制支援事業 1,412</p> <p>社会教育関係団体の実施する事業に対し補助を行う。</p> <p>2 社会教育体制強化支援事業 500</p> <p>社会教育関係職員の資質の向上のため、研修の場を強化する。</p>
<p>生涯学習推進事業費</p>	<p>13,665 (25,511)</p> <p>諸 106</p> <p>－ 13,559</p>	<p>いつでも、どこでも、だれでも主体的に学び、その成果を生かせるよう必要な支援を行い、生涯学習社会の実現をめざす。</p> <p>1 高等学校等開放講座推進事業 891</p> <p>高等学校等の有する人的・物的教育機能を活用して、県民に学習機会を提供する。</p> <p>2 淡海生涯カレッジ開設事業 1,182</p> <p>大学や高等学校、公民館等の学習機関が相互に連携・協力を図り、県民に広域的で体系的な学習機会を提供する。</p> <p>3 しが生涯学習アカデミー事業 1,249</p> <p>県民の主体的な生涯学習を支援し、多様な学習ニーズに対応するため、各主体の講座等の情報を一元化して提供する。</p>
<p>女性教育振興費</p>	<p>1,300 (1,500)</p> <p>－ 1,300</p>	<p>男女共同参画の視点で女性の生涯にわたる学習機会の充実を図る。</p> <p>滋賀県女性団体活動推進事業 1,300</p> <p>県内の女性団体が行う、女性の地位向上や、豊かな地域づくりを図る事業に対し補助を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
市町等人権教育推進事業費	<p>8,443 (14,289)</p> <p>－ 8,443</p>	<p>すべての人々の人権が尊重される社会の実現を目指し、地域ぐるみでの人権教育の充実に努める。</p> <p>1 人権教育指導研修事業 520</p> <p>社会教育における人権に関する学習活動を総合的に推進する。</p> <p>2 市町同和教育推進協議会等事業補助 7,023</p> <p>市町同和教育推進協議会等の事業および社会同和教育推進員等の設置に対し補助を行う。</p> <p>3 県同和教育推進協議会事業補助 900</p> <p>人権意識の高揚と人権・同和教育の推進を図るため、県同和教育推進協議会に対して補助を行う。</p>
市町等図書振興事業費	<p>2,781 (5,150)</p> <p>－ 2,781</p>	<p>地域を支える情報や文化の拠点としての図書館の振興と子どもの読書活動の推進を図る。</p> <p>1 市町図書整備事業 890</p> <p>市町立図書館の図書購入費に対する補助を行う。</p> <p>2 子ども読書活動推進事業 1,891</p> <p>子どもが自主的な読書活動を行うことができるよう、社会的気運を高める啓発や学習講座の開催等の環境整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発冊子等の作成</li> <li>・子ども読書学習講座</li> </ul>



単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
しが子どもの世紀推進事業費	41,681 (20,695)	<p>子どもを育てる環境づくりの総合的な推進のための「しが子どもの世紀推進事業」を実施し、社会全体で子育てを支え合う気運の醸成に向けた取組を推進する。</p> <p>1 家庭教育力の向上（資 - 教委 1） 961</p> <p>子育てサポーター等の交流会や家庭教育資料の活用を進める取組により子育て学習の支援を行うとともに、保護者同士の語り合いの場づくりや、家庭教育の推進に向けた取組をする企業や事業所の拡大、子どもの望ましい基本的な生活習慣の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育活性化推進事業</li> <li>・企業内家庭教育促進事業</li> <li>・「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動推進事業</li> </ul> <p>2 子どもの体験活動の機会と場の充実 377</p> <p>地域教育協議会委員等研修会を開催するなど、協議会の活性化を図り、子どもの体験活動の機会と場の充実に向けた環境づくりを進める。</p> <p>3 「地域の力を学校へ」推進事業（資 - 教委 1） 3,133</p> <p>団塊の世代をはじめとして、豊富な知識や経験を持つ地域の様々な人々が、学校で活躍できる仕組みづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校支援ディレクター」設置事業</li> <li>・学校と地域を結ぶコーディネーター担当者新任研修</li> </ul> <p>4 放課後子ども教室推進事業（資 - 教委 2） 16,779</p> <p>安心・安全な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ、文化活動などの取組を推進する。</p> <p>新 5 学校支援地域本部事業 20,298</p> <p>学校支援地域本部を設置し、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
青少年教育振興費	<p>350 (7,527)</p> <p>⊖ 350</p>	<p>未来を切り開く豊かな心とたくましさを併せ持つ青少年を育成するため、青少年の自主性を尊重しつつ発達段階に応じた指導と支援に努める。</p> <p>1 「中学生広場」開催事業 350</p> <p>中学生が日頃の思いや意見を発表し、聞き合うことで、心のふれあいを広げるとともに、青少年の健全育成を図る。</p>
<p>【県立図書館】</p> <p>図書資料整備費</p>	<p>76,803 (117,201)</p> <p>繰 50,000</p> <p>⊖ 26,803</p>	<p>図書資料の収集、整備に努め、県民の資料情報センターとしての役割を果たしていく。</p> <p>図書資料等購入事業 71,390</p>
<p>【スポーツ健康課】</p> <p>学校保健安全指導費</p>	<p>190,114 (195,903)</p> <p>国 24,998</p> <p>諸 49,026</p> <p>－ 116,090</p>	<p>児童生徒が健康で安全な生活を送ることができるよう、県立学校の児童生徒の健康課題に対する指導の充実や健康管理強化を図るとともに、地域ぐるみで取り組む学校安全体制の整備を推進する。</p> <p>1 健康管理強化事業 157,074</p> <p>県立中学校を始め、県立高・特別支援学校の児童生徒健康診断、学校環境衛生検査等を行う。</p> <p>2 学校安全体制整備推進事業 22,093</p> <p>家庭や地域の関係機関・団体と連携し、地域社会全体で学校安全に取り組む体制の整備を図る。</p> <p>3 子どもたちの安全対策支援事業 7,100</p> <p>子どもたちの安全確保のための取組を推進するため、スクールガードの活動に対し支援を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
学校体育指導費	<p>55,344 (55,651)</p> <p>－ 55,344</p>	<p>児童生徒の体力向上に努めるとともに心身の健全な発達を促し、生涯にわたって運動やスポーツを豊かに実践していくための基礎を培う学校体育・スポーツの充実を図る。</p> <p>1 中体連活動振興事業費補助 15,773</p> <p>中学校体育大会の開催や全国大会等への派遣費に対し補助を行う。</p> <p>2 高体連活動振興事業費補助 29,762</p> <p>高等学校体育大会の開催や全国大会等への派遣費に対し補助を行う。</p> <p>新 3 インターハイ開催準備補助 3,800</p> <p>平成21年度に、奈良県を中心とした近畿2府4県で分散開催する全国高等学校総合体育大会の開催準備事業に対し、補助を行う。</p> <p>4 部活動わくわくプラン21 1,931</p> <p>高等学校での運動部活動において、地域で活躍する外部のスポーツエキスパートに指導を依頼し、運動部活動の活性化を図る。</p>
スポーツ大会費	<p>458,846 (204,830) (事業組替後126,300)</p> <p>国 138,150</p> <p>繰 7,500</p> <p>－ 313,196</p>	<p>本県の競技スポーツの向上と生涯スポーツの振興のため、各種の全国的規模の大会を開催する。</p> <p>1 全国スポーツ・レクリエーション祭開催(資 - 教委 4)410,650</p> <p>第21回全国スポーツ・レクリエーション祭の本県での開催にあたり、これに要する経費の一部を負担し、全国から集う選手達を暖かく迎えるとともに、生涯スポーツの一層の振興を図る機会とする。</p> <p>・スポレク滋賀2008(平成20年10月18日(土)~21日(火)) 主会場：滋賀県希望が丘文化公園 種目別大会会場：県内13市2町</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(スポーツ大会費)		<p>新 2 国民体育大会近畿ブロック大会の開催 42,300</p> <p>国民体育大会への出場選手を決定するため、近畿2府4県の持ち持ち回りで開催する近畿ブロック大会を本県で開催するにあたり、経費の一部を負担する。</p>
スポーツ団体育成費	<p>68,931 (112,612)</p> <p>－ 68,931</p>	<p>各種スポーツ団体の安定的な団体運営と事業実施を支援するとともに、本県のスポーツ振興にふさわしい各種競技大会を行う。</p> <p>1 中学校体育連盟育成補助 5,544</p> <p>中体連事務局の運営に要する経費に対し補助を行う。</p> <p>2 高等学校体育連盟育成補助 5,701</p> <p>高体連事務局の運営に要する経費に対し補助を行う。</p> <p>3 (仮称)県民総合スポーツ大会の試行 5,800</p> <p>県民体育大会と県民スポーツ・レクリエーション大会を統合した(仮称)県民総合スポーツ大会の開催に向け、準備を進める。</p> <p>4 びわ湖毎日マラソン大会開催 30,000</p> <p>第64回びわ湖毎日マラソン大会(市民マラソンの部を新設)の開催経費の一部を負担する。</p> <p>5 びわ湖大学駅伝大会開催 18,000</p> <p>びわ湖大学駅伝大会の開催経費の一部を負担する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
スポーツ強化対策費	93,758 (66,526) (事業細替後145,056)	高い競技レベルを有する選手が県民の代表として、世界や全国で活躍することにより、多くの県民が誇りと夢を持ってスポーツ活動に取り組むことができるよう、本県競技者の育成・強化を図る。
	- 93,758	(仮称)スポーツ振興補助 92,848  国民体育大会への選手派遣に対する補助金と、選手強化に対する補助金を統合し、国体等の成績も踏まえたより効果的な選手強化を図る。
社会体育施設整備費	170,427 (84,891)	県域の社会体育施設の整備、充実を図り、体育スポーツの普及振興に努める。
	- 170,427	新 1 大津市皇子山陸上競技場整備費補助 160,000  県を代表する陸上競技施設である皇子山陸上競技場の第一種公認の更新に備え、所要の改修経費に対し補助を行う。  2 県立社会体育施設整備 9,419  県立社会体育施設機能の適切な維持のため、施設設備の整備・改修を行う。
【文化財保護課】		
文化財活用促進費	16,110 (17,318)	県内に多く存在する文化財の活用に向けて、県内史跡地等の整備とともに、地域づくりへの貢献や滋賀の歴史・文化の県内外への積極的な発信を図る。
	国 4,100	1 史跡紫香楽宮跡確認調査事業 2,000
	繰 7,910	紫香楽宮にかかる関連遺跡群の総合的な保存と活用を図るため、甲賀寺跡(史跡紫香楽宮)の調査を行う。平成20年度は、これまでの調査結果をまとめて報告書を刊行する。
	- 4,100	

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(文化財活用促進費)		<p>新 2 近江水の宝調査活用事業(資-教委5) 6,200</p> <p>琵琶湖・水に関わる歴史文化を調査により把握し、滋賀県にしかない全国に発信できる資産として位置づけ、これを広く周知するとともに、活用事業の展開により地域資産としての価値の定着化を図る。あわせて、これを通じて、地域の良さを子ども達が理解し、先人が築いた歴史文化をしっかりと次代に継承する。</p> <p>3 里山・遺跡のコ・ラ・ボ(木・愛)(資-教委5) 7,910</p> <p>里山整備により木々に埋もれて観察することが困難な遺跡(古城、古墳、寺院等)を顕在化させ、これを里山とともに地域資源として定着化させ活用を図る。</p>
遺跡保存整備事業費	<p>208,029 (193,514)</p> <p>財 3,613</p> <p>繰 84,468</p> <p>諸 115,581</p> <p>— 4,367</p>	<p>地域開発と遺跡保存との調和を図りつつ、文化遺産の保存対策を講ずる。</p> <p>公共事業関連緊急発掘調査 203,662</p> <p>公共事業の円滑な推進を図るため、国土交通省等からの受託による公共事業関連発掘調査等を行う。</p>
文化財調査事業費	<p>5,736 (10,042)</p> <p>国 3,175</p> <p>— 2,561</p>	<p>県内に所在する文化財の実態を調査し、保存策の策定や記録保存を行うとともに、指定など、文化財の保存の促進と県民への活用を図る。</p> <p>1 古文書等詳細調査 2,350</p> <p>県内各地の社寺等に伝わる法華経などの古経典を緊急に調査し、保存策を講じるための資料を得る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(文化財調査事業費)		<p>2 特別記念物カモシカ生態調査 3,000</p> <p>特別記念物カモシカの保護のため、5年に1回(2か年)の比良・伊吹地区における特別調査を京都府、福井県、三重県と共同で実施する。</p>
文化財保護助成費	<p>310,177 (340,276)</p> <p>諸 216,647</p> <p>— 93,530</p>	<p>文化財の保存と活用を図るため、文化財の所有者等が行う保存修理等の事業に対して助成を行う。</p> <p>1 指定文化財保存修理等補助事業 78,632</p> <p>(1) 文化財保存修理事業等に対する助成を行う。 48,502</p> <p>国指定文化財保存修理等補助金 17件 29,708</p> <p>県指定文化財保存修理等補助金 5件 18,794</p> <p>(2) 市町教育委員会が行う個人住宅建設および団体営ほ場整備事業に伴う発掘調査ならびに埋蔵文化財分布調査等に対する助成を行う。</p> <p>埋蔵文化財発掘調査等補助金 20件 29,700</p>
安土城考古博物館管理運営費	<p>135,629 (151,124)</p> <p>使 1,091</p> <p>繰 6,000</p> <p>— 128,538</p>	<p>特別史跡安土城跡をはじめ、優れた史跡で構成される「近江風土記の丘」の中心施設である安土城考古博物館の魅力を一層深めるため、城郭と考古をテーマとした展示、啓発事業を行うとともに、施設の運営管理を行う。</p> <p>安土城考古博物館の管理運営 135,629</p> <p>安土城考古博物館の管理運営を指定管理者である(財)滋賀県文化財保護協会に委託する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
琵琶湖文化館管理運営費	<p>55,300 (79,190)</p> <p>使 4</p> <p>— 55,296</p>	<p>琵琶湖文化館は、入館者数の減少や施設の老朽化等多くの課題を抱え、あり方について慎重に検討してきたが、当分の間休館することとし、休館中の施設および収蔵品の安全かつ良好な管理を行う。</p> <p>新 1 琵琶湖文化館休館整理費 38,500 休館中における寄託品所有者等との諸調整および休館に係る事務処理等を円滑に行う。</p> <p>2 琵琶湖文化館管理費 16,800 休館中における施設の管理および国宝・重要文化財を含む収蔵品の安全かつ良好な管理・活用を行う。</p>
<p>【安土城跡調査研究所】</p> <p>特別史跡安土城跡調査・整備事業費</p>	<p>4,849 (24,349)</p> <p>国 1,250</p> <p>— 3,599</p>	<p>特別史跡安土城跡を長期的・計画的に調査整備し、魅力ある史跡公園として広く県民および国民の活用に供することを旨とする。</p> <p>1 発掘調査 2,500</p> <p>これまでに実施してきた発掘調査の最終的な整理調査を行い、天主を中心とする主郭部の再検討結果および城下町を含む20年の成果を総括した報告書を刊行する。</p> <p>2 環境整備 420</p> <p>平成19年度に実施した大手西柵形虎口から百々橋口までに至る環境整備事業の報告書を刊行する。</p> <p>3 文書調査 470</p> <p>発掘調査では得難い安土城築城の経緯や城跡の保存の歴史を解明するため、県内外の文書資料を調査した結果をまとめ、平成19年度調査報告書および安土城に関する基礎資料集を刊行する。</p>



単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
史跡観音寺城跡調査 ・整備事業費	2,400 (3,000)  国 1,200  - 1,200	<p>わが国を代表する中世山城で、特別史跡安土城跡とともに近江風土記の丘の中核をなす史跡観音寺城跡について、県民等への憩いと学習の場の提供や近江風土記の丘の活性化を目的として、平成18、19年度に策定した基本構想・基本計画に基づき、具体的な保存・活用策の早期実現を目指す。</p> <p>新石垣基礎調査（資 - 教委5） 2,400</p> <p>史跡内の石垣の崩落が深刻な状況にあることから、これまで大部分が未調査だった石垣の規模や危険度の詳細を把握するため、年次計画で悉皆調査を行い、写真とデータをカルテ化して記録し、万一の崩壊等に備えるとともに今後の適切な保存に必要な基礎資料を得る。</p>